

港湾内の放射性物質質量

3号機における高濃度汚染水の漏えい量 (H23.5.10～11)

$$= 2.0 \times 10^{13} \text{ Bq}$$

現在の放射性物質の推定量

$$= 1.2 \times 10^{12} \text{ Bq}$$

$$/ = 6.0 \%$$

現在の放射性物質の推定量

I-131 $3.5 \times 10^{10} \text{ Bq}$ Cs-134 $5.8 \times 10^{11} \text{ Bq}$ Cs-137 $6.0 \times 10^{11} \text{ Bq}$ 合計 $1.2 \times 10^{12} \text{ Bq}$

放射性物質の濃度 (Bq/L)

	A: 港湾 (物揚場)	B: 1～4号機 取水路開渠	港湾全体 (推定) (A+B)
ヨウ素131	10	42	15
セシウム134	180	616	255
セシウム137	180	667	264

- ・Aは至近5日間7月4日～8日のモニタリング結果の最大値
- ・Bは至近5日間7月4日～8日のモニタリング結果から算出した値であり、取水路開渠内(各号機のシルトフェンス内側含む)におけるモニタリング結果の最大値を海水量で加重平均したもの
- ・港湾全体の推定濃度は仮にBの全海水がA港湾内に拡散した場合の物揚場前の濃度

